

1 事業の成果

「日本で最も美しい村」連合は2015年10月に設立10周年を迎えるに当たり、2014年度は連合設立の原点に立ち返り、連合のあり方や未来ビジョンについての方向性を示すとともに、「日本で最も美しい村」連合に加盟している村の最終目標である「自立」に向けて、連合の理念や戦略と結びついた新審査基準の必要性と、今後の組織体制強化を図るための検討を行いました。

(1) 農山村の保護に関する事業

「日本で最も美しい村」連合に加盟するための審査基準に準拠し、保護対象となる農山漁村地域の調査研究（新規審査町村地域数：4、再審査町村地域数：6）を行いました。「最も美しい村運動」が目指すゴールは、加盟町村が消滅可能自治体から脱却して持続的に存立することであり、連合の最大の特徴である村の格付け（審査基準）があることやお互いに学習し合う場がある強みを活かし、「最も美しい村づくり」の3つの戦略である「住民の自主的活動」・「経済的自立」・「世襲財産（地域資源）」について、村の将来あるべき姿、ビジョンを定め、ビジョンの達成状況を成果指標と照らし合わせた格付けによる評価制度の導入を検討し、格付けを上げる努力を加盟している村同士の交流や会員相互の連携の中で図りました。

(2) 地域の魅力を全国に発信し、地域経済の発展に資する事業

新しく「日本で最も美しい村」となった村のロゴマークの作成を行うとともに、54加盟村が一体となって、農山漁村の魅力を全国に発信しました。特に、ブロック単位での活動が進展し、物販や観光PRなどが行われました。一年間の活動を通じて、それぞれの村における「日本で最も美しい村」づくりが活性化し、地域の魅力を全国に発信することや、農山漁村の現状について世論の認識を促すことによって、地域資源の保護や地域経済の発展に寄与することに結びつけることができました。

(3) 農山村の現状についての世論の認識を促す振興・広報活動

広報活動では、ホームページやフェイスブックの更新頻度を高め、より新鮮な情報の提供に努めたことによりフォロワーが増加したことや、これまでの各加盟町村の取り組みに加え東京に事務所があることで連合事務局への問い合わせや訪問者が増え、連合の活動に対する関心の高まりや認知度が高まった年でもありました。また、多くのメディアや媒体でも取り上げられ、連合の活動内容や加盟町村の魅力について情報を発信することもできました。これらは世論の地方に対する関心の高まりを見せる中、「日本の美しい村」の地域資源の保護と、自主・自立への取り組みを10年前から先駆けて行ってきた成果とも言えます。

会員特典としては、連合オリジナルのピンバッジ、カレンダーの配布、「日本で最も美しい村」連合だよりの発信、「季刊誌美しい村」などによる情報の提供に努めました。

フランスから始まった「最も美しい村運動」は、アジアにも広がりを見せています。アジアにおける運動の立ち上げは日本が支援をすることとなっており、発展途上国への一過性では無い、新たな双方向型の国際貢献のモデルとして JICA や国際交流基金などからも注目され始めています。

(4) 環境の保全や景観の保全と形成に係る事業

「日本で最も美しい村」連合の今年度の重点「学習」項目として、①再生可能エネルギー開発、②移住促進、③美味しい村開発、を設定し、担当補佐役会議や研修会において推進してきました。

自立のための村づくりではドイツ・オーストリアにおける先進事例を調査する海外視察研修を実施しました。この視察を元に自立のための村づくりを紹介する DVD を作成し、視察に参加しなかった村も含めた継続的な学習の材料としました。この現地視察の延長として、「再生可能エネルギー」研修ではドイツ・オーストリアから日本へ講師を招聘し、加盟町村の美瑛町、南小国町、飯豊町の3か所で、再生エネルギーによる持続可能な地域づくりの講演会を実施しました。

また、「移住促進」研修では、12月に移住促進に実績のある長野県中川村を研修会場とし、村内の施設等の視察のほか、移住者を囲んでのヒアリング等を実施しました。さらには、当連合副会長・伊那食品工業(株)の塚越寛会長による「幸せに生きるための美しい村づくり」と題する講演会を開催し、「美しい村」の理念と、むらづくりの姿勢を改めて学び、再認識をしました。

(5) 「日本で最も美しい村」の商標の使用権の管理事業

「日本で最も美しい村」連合ロゴマークの商標の使用権を管理することによって、ブランドイメージを守りつつ活用の拡大を図りました。各町村の特産品にロゴマークを付すことで、連合の活動を地域住民および全国に向けて周知、知名度の向上を図ると共に、活動の活性化に繋がっています。

(6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

連合の組織運営の強化のために必要な各実務担当者における担当補佐役会議を開催し、加盟町村間の連携と連合活動の強化についての具体的事項を検討する場を持ちました。

また、「「日本で最も美しい村」連合の今後の方向性」について、喫緊の課題である活動資金を確保するために、会費の増額をはじめ、正会員、個人サポーター会員の増加等の方策を検討するための「資金調達プロジェクト(略称・Fプロ)」を加盟町村から選抜した6名の委員で立ち上げ検討を行いました。本プロジェクトでは、連合の課題等の現状分析を行った結果、連合が持続可能な組織となるためには事務局体制を充実させることが急務であり、資金調達にあたっては町村の会費のみを上げるのではなく、将来に向けた具体的かつ重点的な事業を実施するよう提案を受けました。これを受けて、これまでの民間ネットワークに加えて、正会員サポーターの獲得を図るため各町村単位での勧誘活動を展開しました。

《活動の詳細》 2014年4月1日から2015年3月31日まで

特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合

日 時	場 所	内 容
2014. 4	東京事務所	季刊紙「日本で最も美しい村」発行
2014. 4. 24～25	東京・八重洲貸会議室	担当補佐役会議
2014. 5. 8～19	ベルギー ドイツ・オーストリア	「世界で最も美しい村連合会」総会 22名参加 ドイツ・オーストリアの自立の村づくり視察
2014. 5. 29～30	京都府伊根町	第1回理事会、定期総会、戦略会議
2014. 6. 3～4	長崎県東彼杵町	資格委員会現地調査（新規）
2014. 7. 16～17	秋田県大潟村	資格委員会現地調査（新規）
2014. 7. 23～24	福島県大玉村	資格委員会現地調査（新規）
2014. 6. 24	東京・カルビー会議室	資金調達プロジェクト会議（第1回）
2014. 7	東京事務所	季刊紙「日本で最も美しい村」発行
2014. 7. 10	長野県南木曾町	台風被害を受けて、加盟自治体から物資支援
2014. 7. 22	東京・連合事務局	資金調達プロジェクト会議（第2回）
2014. 8. 19	東京・カルビー(株)会議室	資金調達プロジェクト会議（第3回）
2014. 8. 26～27	東京・カルビー(株)会議室	資格委員会・事業委員会、第2回理事会
2014. 9. 3～12	イタリア	世界で最も美しい村連合会臨時総会、フェスティバル
2014. 10	東京事務所	季刊紙「日本で最も美しい村」発行
2014. 10. 1～3	福島県北塩原村	第3回理事会、臨時総会、フェスティバル、 新規加盟町村説明会、担当補佐役会議
2014. 10. 21～22	奈良県曽爾村	資格委員会現地調査（再審査）
2014. 10. 29	山梨県道志村	役場訪問、村長面会
2014. 11. 10～11	長野県小川村	資格委員会現地調査（再審査）
2014. 11. 11～12	長野県池田町	資格委員会現地調査（再審査）
2014. 11. 17～18	群馬県昭和村	資格委員会現地調査（再審査）
2014. 11. 20	東京・カルビー(株)会議室	資金調達プロジェクト会議（第4回）
2014. 11. 25～26	鹿児島県喜界町	資格委員会現地調査（再審査）
2014. 12. 5～7	秋田県小坂町	資格委員会現地調査（再審査）、東北ブロック総会
2014. 12. 9～10	伊那食品工業(株)（長野県伊那市） 長野県中川村	連合学習会（塚越副会長特別講演会、中川村の 取り組みほか）
2015. 1	東京事務所	季刊紙「日本で最も美しい村」発行
2015. 1. 15	北海道美瑛町	再生可能エネルギー活用推進研修会
2015. 1. 17	熊本県南小国町	再生可能エネルギー活用推進研修会
2015. 1. 19	山形県飯豊町	再生可能エネルギー活用推進研修会
2015. 1. 28～29	東京・連合事務局	資金調達プロジェクト会議（第5回）
2015. 2. 17～18	カルビー(株)会議室	資格委員会・事業委員会、第4回理事会

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
農山村の保護に関する事業	農山漁村の保護対象地域の調査・研究	4月～11月	大玉村 他	22人	現地調査町村 58千人	4,837
地域の魅力を全国に発信し、地域経済の発展に資する事業	新加盟町村の「日本で最も美しい村」ロゴマークを作成	4月～翌3月	連合事務局 他	7人	全加盟町村 217千人 新規加盟町村 11千人	2,262
農山村の現状についての世論の認識を促す振興・広報活動	<ul style="list-style-type: none"> 『季刊美しい村新聞』の配布 ホームページ運営 ポスター、パンフレットの作成、配布 カレンダーの制作、配布 世界で最も美しい村連合会・総会 その他の広報活動 	4月～翌3月 9月	全加盟村 イタリア	延85人 延23人	全加盟町村 229千人	11,990
環境の保全や景観の保全と形成に係る事業	・景観保全・活用の学習活動の推進	通年			全加盟町村 229千人	1,898
「日本で最も美しい村」の商標の使用権の管理事業	「日本で最も美しい村」連合ロゴマークの商標の使用権の管理	通年			全加盟町村 229千人	1,898
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> 担当補佐役会議の開催 資金調達プロジェクトの開催 	4月 10月 6月 ~1月	東京 北塩原村 東京	60人 83人 41人	—	

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	支出額(千円)
特産品の斡旋、販売事業	事業の実施なし				